

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: [report@r-ict-advisor.jp](mailto:report@r-ict-advisor.jp)

報告日 令和4年6月6日

派遣決定番号

報告回次

2日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	薩摩川内市		代表者名	田中 良二	
担当者部署	行政管理部行政経営課		連絡先電話番号	0996-23-5111	
担当者役職	グループ長	担当者氏名	野元 貞治	連絡先E-mail	
住所	8658650 鹿児島県薩摩川内市3番26号				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	DXを加速するための政策の立案に関して、国の動向等を様々は資料を見せていただき説明していただいた。それを受け、職員に対してどのような形で伝え、本市の政策に生かしていくべきか方向性を示していただき、不必要に言葉に惑わされず、冷静に分析し、取り組むことが重要だと教わった。
アドバイザーへの要望事項	大変わかりやすく、国のデジタル化の取り組みをお話いただき、自治体はどのように取り組むべきかを教えてもらい、大変勉強になりました。よって要望は全くありません。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年5月30日	事前打合せ(実地)	有	令和4年6月9日	44
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年6月3日	フォローアップ（実地）	9時30分	15時00分	60
				活動時間（分）	270
3-2. 派遣場所	会場名	薩摩川内市	最寄駅	川内駅	
	所在地	薩摩川内市神田町3番22号	最寄駅からの交通手段	徒歩及びバス	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	110人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	講演会の開催内容について、ディスカッションおよび講演会のテーマに基づき実施したが、それを聞いた職員がどのように理解し、本市のDXを押し進めていけるか講演会後のフォローアップが必要であると感じた。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	本市が策定した「スマート経営・行政DX方針」等の各デジタル化施策に向けて、それらの取り組みを加速させるべく、職員に対して、DXを加速するための政策の立案に必要な市職員の知識の習得を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	パネルディスカッションでは、行政代表である市長や市民の代表である市議会議員また、民間企業の担当者や代表の方々のそれぞれの現状を聞き、市民が求めているもの、行政がすべきものは何かをコーディネーターとして職員等にわかりやすく、うまくまとめていただいた。 また、講演会ではDXを加速するための政策の立案に必要な知識や、国の動向について過去の経緯を踏まえ大変わかりやすく説明していただいた。	

	と踏み進めたいという考えを説明していた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	職員に対して、DXを加速するための政策の立案に必要な市職員の知識の習得ができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	DXを加速するための政策の立案に、必要なものは何かをパネルディスカッションおよび講演会で示していただいたが、職員が今回の講演会でどのように感じ、現在の事業でDXが取り組めるものがあるのか具体的な取り組み方法について、不安や疑問に感じることがあったと思う。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 現在アンケート実施中で集計ができていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	市職員幹部及び担当職員がデジタル化に関する理解を深めることで、現時点の情報化計画の各施策の状況を把握し、DXを加速するための政策の立案に向けて取り組む。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



